

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 ☎763-5110
 会長 加藤 敏昌
 幹事 青山 敏郎
 会報委員長 小池 宗

No. 25

ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは希望をもたらす

1986~87年度

RI会長 M.A.T. カバラス

第 219 回例会 昭和 61 年 1 2 月 2 3 日 (火) 晴

◇ “我等の生業”

◇ 出席報告

会 員 57名 出席 42名
 出席率 73.68 %
 前 回 12月16日 (修正出席率) 100 %

◇ ビジター紹介 5名

◇ お誕生日祝福

黒須夫人(12/25)、加藤(正)君(1/2)、菊池君(1/2)、松藤君(1/2)、杉山君(1/2)、小笠原夫人(1/2)、石田夫人(1/4)、木全夫人(1/5)

◇ ニコボックス

名古屋東RC 余語 栄三君 千種RCの皆様、良いお年をお迎え下さい。

水野 民也君 一年いろいろとありがとうございました。NHKチャリティーもTVに出たり、カーリングも中京に出たりしました。その出演料等として。

松居 敬二君 前回欠席でしたので。

原 富士雄君 御無沙汰いたしております。

西村 禎二君 61年前期今日まで、ニコボックスにいろいろご協力をありがとうございました。

有志一同 有志懇親会には多数ご出席下さいましてありがとうございました。帰りは大変な雨でご迷惑をかけました。

加藤 正義君、菊池 昭元君、松藤 国弘君、杉山 貞男君 誕生日祝い。

黒須 一夫君、小笠原 清君、石田 耕嗣君、木全 昭二君 夫人誕生日祝い。

寺沢 竹三郎君 結婚記念日祝い。

◇ 青山幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。
2. 第262地区熱田南RCより年次大会(5/12,13)の御案内がきております。参加希望の方は、事務局までお申し出下さい。

◇ 愛知厚生年金会館年末謝礼

◇ 加藤(敏)会長挨拶

その昔、貴船や鞍馬への参拝には、この御泥ヶ池のほとりを通った行基が、この池で修法をしたときに、弥勒菩薩が池の水面にあらわれたということで、弥勒菩薩池とも言われます。

かいつぶり かいつぶり
 お前の頭に 火がついた
 ずぼっと入って 消して来い

◇ 乾杯 菊池直前会長



昭和61年度最終例会ということで、立食パーティーが行なわれました。どうぞよいお年をお迎え下さい。





◇ガバナース・レターより
M A T 会長、R I を代表し「よりよい世界」メダルを受領

「それが他人に対する心遣いでなければ「よりよい世界」とは一体、何の事でしょうか？このために国際ロータリーは、その膨大な資源を提供してきたのです。」これは9月9日、R.I.を代表し、よりよい世界協会の人類愛メダルを受取られたカバラス会長に対する、ジミー・カーター元米国大統領の言葉です。ジミー・カーター氏が理事をつとめる同協会の第一回年次授賞夕食会はニューヨークにおいて開催されました。氏はロータリーのグアテマラ・シティにおける栄養対策プログラム、マラウイにおけるボランティア・リハビリテーション外科医、エチオピアのへき村への水資源の供給、バングラデシュにおける国内養魚、またメキシコの孤児院における職業訓練の開始などを挙げ、ロータリーを称賛されました。よりよい世界協会は、この地球上での人々の生活に影響を及ぼすような世界的問題に対する個人の自覚を促すことに貢献しています。同協会は個人より成る非営利団体であり、国際的理事会により管理されています。会長は米国デラウェア州の元知事、ラッセル・ピーターソン氏です。

ポリオ・プラスで活躍する

NC(国別コーディネーター)部隊

ポリオ・プラス・キャンペーンを補助し指導するため、70名のロータリアンが国別コーディネーターの特別研修を受けました。これらの人々は、来る2年間、R.I.のロータリー財団の意義ある活動に対しそのほとんどの時

間を注ぎ込んでおられるポリオ・プラス・ボランティア部隊に合流します。9月及び10月の第一回の研修セミナーは、25名の米国コーディネーター(通常各ゾーンより2名)とカナダからの3名のコーディネーターを対象に、エバンストンにおいて開かれました。この外、S A C A M A 地域のコーディネーターのためにブラジルのフォス・ド・イグアスで、C E E M A およびG B & I 地域のためにベルギーのルクセンブルグで、アジアおよびA N Z A O 地域のためにフィリピンのマキテ=マニラで会合が開かれました。

W C S 情報交換所、贈与物資とプロジェクトを連結

現物拠出(寄贈物資、器具、およびその他の補給品)と、それを最大限に活用できる世界社会奉仕プロジェクトとを迅速に組み合わせるシステムの準備が整いました。これは理事会が1985~86年度の第四回会合においてR I の現物拠出情報交換プログラムに対するプランを再検討し、開発途上国のプロジェクトを主な目標に実施するよう認可し設定した新しいシステムです。現物贈与の通知は全て中央事務局において記録され、クラブにより世界社会奉仕プロジェクト交換に登録された援助要請と組み合わせられます。地区ガバナー、また地区W C S あるいは国際奉仕委員会委員長は、このプログラムに関し、去る9月、補足資料(英文)を受取られた事と存じます。訳文も間もなく配布されます。ロータリアン誌の10月号あるいは皆様の地域雑誌の記事

“cleaning of hope”(有事にそなえて現物拠出情報交換プログラムを新設)を注意してお読み下さい。また更にインフォメーションを入要とされる場合には、皆様の地域に奉仕する支局あるいは中央事務局のDonations Cleaninghouse 係へご連絡願います。

◇12月度理事役員会

1. 三原山噴火見舞寄金の件

◇例会変更のお知らせ

- 豊山一城北R C 1/20(火)夜間例会の為、PM 6:00 より
- 名古屋名東R C 1/27(火)4 R C 合同例会の為、1/28(水)ナゴヤキャッスルにてPM 12:30 より
- 名古屋和合R C 1/28(水)4 R C 合同例会の為、ナゴヤキャッスルにてPM 12:30 より

◇次回例会(1月6日)

新年例会の為、講演はございません。

◇次々回例会(1月13日)

- 講演 “これからの経営”
 (株)セントラル経営センター取締役企画部長
 高岸 義昭 氏 (紹介 真下君)